

広報

あさひまち 10

ASAHI-MACHI

平成13年
(2001年)
月号
NO.539



「さあ、次へ」みんなの思いをつなぐタスキを手に

(10/7 アップル町民駅伝競走大会)

九月定例町議会

議会

九月定例町議会が九月十一日から十七日まで開会されました。平成十二年度各会計決算の認定や今年度の一般会計補正予算、「町の花ヒメサユリの保護に関する条例」の制定など十七案件が審議されました。

町政報告

【総務課】

平成十三年度の普通地方交付税は、二十五億八千七百四十万八千円に確定しました。前年度に比べ六・一%の減額です。

来年度の町職員採用試験に、理学療法士四人、看護婦（士）二人の申し込みがありました。

【企画課】

場外車券売り場の件について

は、地元中沢区民の二十歳以上の住民による設置の賛否を問う区民投票が七月十五日に行われました。有権者百二十五人のうち百十六人が投票（投票率九二・八%）し、賛成七十五人、

反対三十八人、白票三人で、賛成率六六・三七%という結果になりました。今後は、設置会社の設立を待って、町としての対

応策を検討したいと考えています。

【市民課】

地方分権一括法による国民年金事務の見直しが、平成十四年四月から予定されており、現在社会保険事務所および町国民年金推進協議会と協議連携しながら準備を進めています。

【健康福祉課】

全国的な問題となっている児童虐待事件を受けて、このたび

「朝日町児童虐待防止連絡会」を設置しました。民生委員や学校などの関係機関と連携を図りながら、未然防止、早期発見に努めています。

【税務課】

農業所得の課税方法が昨年度より一部変更されました。お知らせ板などで適切な申告を呼びかけていきます。

【商工観光課】

経済の回復の兆しが見えない中、町内企業についても人員の削減や規模の縮小があり、非常に厳しい状況です。企業や関係機関への働きかけなどをし、雇用確保に努力していきます。

【農林課】

町で推進している中生種の「あじひか」は、今年度より全出荷組合による統一共選を行い、市場に出荷することになりました。



【水道事業所】

和合バイパス配水管布設替工事は現在施工中です。また、栄

町地内と県道長井大江線夏草地内の老朽管更新事業は、ともに十二月の完成をめざして工事を進めています。

【生涯学習課】

平成十五年秋に山形県で開催

される「第十八回国民文化祭」に向けて、「国民文化祭朝日町実行委員会」を六月十五日に設立しました。当町では「人形劇フェスティバル」を開催する予定です。

平成十年四月、町文化財に指

定した天然記念物「ほうき松」が松くい虫に侵されました。調査の結果枯死の状態と診断され解除しました。



来年4月より宮宿小学校と統合予定の水本小学校

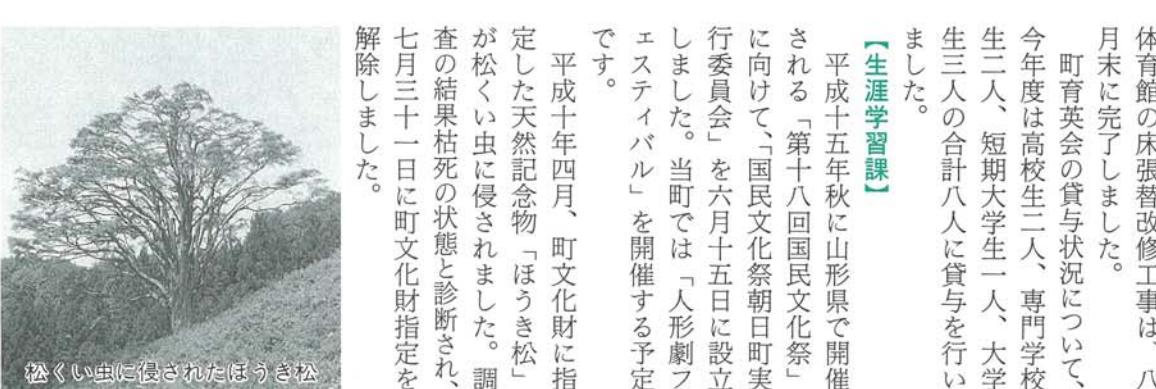
日の完成を予定しています。今年度の合併処理浄化槽の申し込み数は、六十六基となっています。

【町立病院】

訪問看護と訪問リハビリ車両の車庫が八月に完成しました。

また、病棟用小型超音波診断装置（エコー）を九月に導入しました。

老朽化とともになう宮宿小学校体育館の床張替改修工事は、八月末に完了しました。町育英会の貸与状況について、今年度は高校生二人、専門学校生二人、短期大学生一人、大学生三人の合計八人に貸与を行いました。



松くい虫に侵されたほうき松

【管理課】

水本小学校の統合問題について、七月三日の水本小学校学区

町の花ヒメサユリを大切に守り育てよう



九月の定例町議会で「町の花ヒメサユリの保護に関する条例」が制定されました。植物の条例制定は全国的に珍しく、県内では初めて。

この条例は、町の花であるヒメサユリをみんなの手で大切に守り育て、将来にわたり貴重な植物として継承していくこうと定められたものです。条文には、
 ①花、球根、種子の採取を禁止
 ②町が自生地の保護地域

で、高さは約三十センチメートル。五月下旬から六月上旬に、愛らしいピンク色の花を咲かせます。二十年ほど前までは、町内のあちらこちらで可憐な花を見ることができましたが、その数は年々減少し、今では磐梯朝日国立公園内や能中の一本松公園など数カ所にのみ自生。現在、町ひめさゆり愛好会（長岡嘉一郎会長）と農業研究所が種子から苗を育て、一本松公園に植栽する活動に取り組んでいます。

今後町では、栽培講習会などを開催しながら、ヒメサユリ花いっぱい運動を全家庭に広めていきたいと考えています。

条例の制定を機に「ヒメサユリのまち」をPRし、町のイメージアップを図っていきたいものです。

ヒメサユリはユリ科の多年草で、年に一度花を咲かせます。二十年ほど前までは、町のあちらこちらで可憐な花を見ることができましたが、その数は年々減少し、今では磐梯朝日国立公園内や能中の一本松公園など数カ所にのみ自生。現在、町ひめさゆり愛好会（長岡嘉一郎会長）と農業研究所が種子から苗を育て、一本松公園に植栽する活動に取り組んでいます。

今や社会問題にまで発展している少子化の大きな波。当町においても同様で、「地域内に同年代の子どもがいないの」で、遊び相手がほしい」「同じ子育ての悩みを相談する相手がほしい」などの声が、若いお母さん方を中心に多数あがつてきています。

このような声を受けて、町中央公民館では、保育園に入園していない乳幼児とその保護者（祖父母等を含む）を対象にした子育て支援事業を実施することにしました。



よちよちクラブにみんなおいでよ

新たな子育て支援事業がスタート

問合先 中央公民館（☎67-2118）

朝日町土地改良区臨時総代会開催

朝日町土地改良区と松程新堰土地改良区が七月一日に合併しました。八月十七日に総代選挙、二十七日に初の臨時総代会が行われ、理事長に堀敏男氏（大谷七）が選任されました。

総代会では、合併前の事業報告と決算、今年度事業計画の追加と補正予算、役員の選任など三十六議案が審議されました。

■町土地改良区総代選挙当選者

鈴木廣雄（西町）・鈴木昭一（大町）
 渋谷信二（元町）・清野勇一（元町）
 今井賢一（前田）・熊谷康次郎（新宿）
 岡崎重勝（水本）・柴田 隆（大滝）
 鈴木 進（雪谷）・白田利喜夫（大谷）
 佐竹一紀（大谷）・白田信義（大谷）
 渡辺良明（大谷）・長岡美智雄（大谷）
 鈴木光三（大谷）・鈴木八男（大谷）
 鈴木福治（真中）・志藤俊一郎（川通）
 川村敏秀（舟渡）・五十嵐安男（舟渡）
 遠藤 茂（栗沢）・佐久間優（栗沢）
 海野義明（能中）・志藤幸男（能中）
 海野栄一（八ヶ沼）・佐竹茂美（松程）
 阿部満雄（松程）・鈴木秀美（松程）
 佐竹喜栄（松程）・長岡健一（石須部）
 長岡伸幸（太郎）・長岡日出夫（太郎）



1区は小学生。号砲とともに一斉にスタート



「お兄ちゃんガンバレ」と大きな声で応援



ルイス先生も宮宿Aチームのメンバーとして出場

秋の朝日路に 健脚を競う

第十八回アツプル町民駅伝競走大会

絶好の駅伝日和に恵まれた十月七日、第十八回アップル町民駅伝競走大会が行われ、町内各地区から十一チームが参加。りんごの実が赤く色づく秋の朝日路をさわやかに駆け抜けました。今年は一区間（常盤一太郎間）増やしてコースを設定。合計十一区間一四・九キロメートルで健脚を競い合いました。

序盤は昨年三位の中沢・玉ノ井チーノがレースを引っ張り、大谷風神が追う展開に。中盤に入り、上郷、沢内、太郎沢が追い上げ、五チーノがトップを争う大混戦。最後は、五区(大谷一川通間)で抜け出した昨年準優勝の上郷チーノが、他の追走をかわしてそのままゴール。一年ぶり一度目のうれしい優勝を果たしました。

▼区間賞





沿道の熱い声援を受けて走る選手たち（栗木沢地内）



し烈なトップ争いを演じる2区のランナー（四ノ沢地内）



「お願いします」「まかせとけ」。中学生から青年へたすきをリレー（中沢・玉ノ井チーム）



りんご作業の手を休めて選手に声援（能中地内）



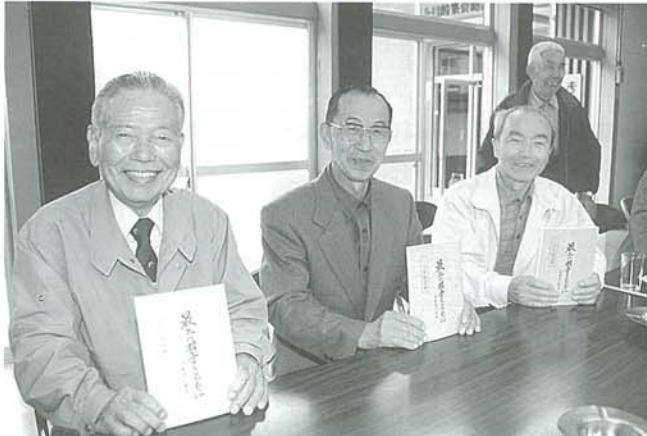
2年ぶり2度目の優勝を果たした上郷チーム



健闘光った太郎沢チーム。見事3位に入賞

まちの話題

① 西船渡区二千年記念誌発刊記念祝賀会



この日は「船渡場跡碑」の除幕式も行われた

伝えよう 地区の すばらしさを後世に

西船渡区（若月和夫区長）の二千年記念誌「最上の瀬音とともに一西船渡の歴史」がこのたび完成し、9月30日に発刊記念祝賀会が行われました。こ

の記念誌は、志藤六郎村おこし基金の補助を受けて作成されたものです。

同区の区史発刊は、平成6年に続き2回目で、歴史が主だった前回と異なり、今回は人々の暮らしを中心に編集。お年寄りたちの戦中・戦後の生活体験、船渡し場の考察、過去7年間の区の変遷、残したい方言など全46話がA5判、

150ページに収録されました。

祝賀会の席で若月区長は「より身近で親しみやすい歴史書ができあがりました。西船渡のすばらしさを後世に伝える1冊にしたいものです」とあいさつ。出席した区民や関係者約70人は、郷土の歴史を振り返るとともに、関係者の労をねぎらいました。

③ 朝日町ワインまつり



「朝日町ワインは最高だねえ～」

澄み渡る青空の下 ワインで乾杯！

澄み渡る青空の下、恒例の朝日町ワインまつりが9月23日に開催され、会場の上郷ダム公園は、1600人を超える

お客様でぎわいました。

この日用意されたワインは白、ロゼ、赤合わせて1600リットル。特に白ワインが好評で、たるの前には長い列ができるほど。「飲みごろに冷やされたワインは最高！」と、参加者たちは大満足の様子でした。

② りんご温泉100万人達成記念式典

入浴者が100万人に

りんご温泉の入浴者が9月16日に100万人に達し、記念式典が行われました。

幸運の100万人目は寒河江市の大沼秀子さんで、記念品としてりんご1箱とワイン2本が贈られました。

同温泉がオープンして今年で丸10年。安藤實支配人は「みなさんに愛される温泉をめざして、さらに努力していきます」と、うれしい100万人突破を機に、さらなる飛躍を誓っていました。



⑤ 能中一本松公園クリーンアップ作戦



町の宝ヒメサユリの里をみんなできれいに

9月22日、エコミュージアムのサイトの一つ「能中一本松公園」で、公園を管理している能中区と大東建設株式会社、町職員労働組合によるクリーンアップ作戦が行われました。

9月定例議会で「町の花ヒメサユリ保護条例」が制定されたばかりということもあり、それぞれに得意な力を出

を運んだり、草を刈る力作業に汗を流しました。また、子どもと女性は、公園までの道路の空き缶やごみを拾い、公園周辺にある地層から化石採りをして楽しみました。

作業の後は、日本の棚田百選にも選ばれ、稻刈りが始まった黄金色の「楢平（くぬぎだいら）の棚田」を眺めながら芋煮を味わいました。

海野祐吉能中区長は「町民みなさん的心のよりどころになるよう、これからもがんばっていきたい」と語ってくれました。

⑦ 西村山中学校新人総合体育大会



県大会に向けて練習に励む女子バスケットボール部

朝日中4つの栄冠獲得

9月29日・30日、第31回西村山中学校新人総合体育大会が行われ、朝日中学校は4種目で優勝を飾りました。

- 優勝／剣道男子団体、女子バスケットボール
白田 隆典（剣道）、加藤 謙一（柔道）
- 第2位／卓球女子団体
清野 寛希（剣道）、清野 美奈（剣道）
- 第3位／剣道女子団体、ソフトボール、
男子バスケットボール
白田 祥史（剣道）、清野友理子（卓球）

清野友麻子（卓球）、堀 源一郎（柔道）
遠藤沙也香（柔道）、菅井 祐美（柔道）

④ 山菜栽培手引き書

山菜づくりの参考書が完成

し合いながら、ヒメサユリが群生する同公園の環境整備をしていこうと初めて企画されたものです。

この日はさわやかな秋晴れに恵まれ約60人が参加。男性は、直径40センチを超す松の間伐材

栽培の手引き書ができました。これは、農地の有効活用と山菜の产地化を図るために町農業研究所が作成したもので、ワラビやタラノメなど12種類の山菜を取り上げ、その特徴や栽培方法をくわしく紹介しています。

各家庭のちょっとした畠や果樹園の片隅、林地などを活用してできる山菜栽培。みなさんも山菜づくりを始めてみませんか。

■山菜栽培手引き書

「山菜栽培をはじめよう」1冊200円
問合先／農業研究所（☎67—2890）



⑥ 全国ビーチボール競技大会

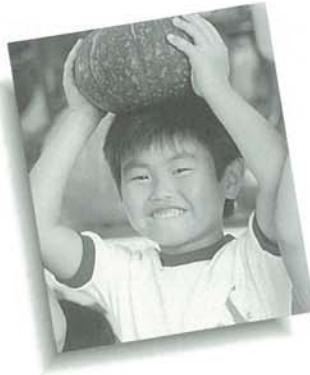


ビーチボールで深める交流

9月8日・9日、富山県朝日町で開催された全国ビーチボール競技大会に「山形朝日アップルズ」（白田忠一監督）が初参加。予選で東京都と奈良県代表チームと対戦しましたが惜しくも敗れ、決勝トーナメント進出はなりませんでした。

「『同じ朝日町ガンバレ』と、開催地の魚津町長さん自らがコートサイドで応援してくださり、大変感激しました。全国のレベルは相当高く、1点取るのにひと苦労。ちょっと悔しい思いをしたので、また機会があれば参加し、次はリベンジしたいですね」と、選手たちは感想を話していました。

みんなのひろば



高田
鈴木
幸喜さん
律さん

ハナヤマ
新嫁さん

「健康づくりのパートナーとして、町民のみなさんの役に立ちたい」という律さんは町の保健婦さん。藤島町出身の彼女は、早くこの町に慣れようとインディアカサークルに加入。そこで幸喜さんと出会いました。

当時、宮宿のアパートで一人暮らしをしていた律さん。幸喜さんは毎日仕事が終わると律さんのもとへ直行。時々、高田の自宅から宮宿まで走って行ったこともあったとか。「高田から宮宿まで走るのは朝飯前ですヨ!」と、サラリと話す幸喜さん。というのも、彼は県縦断駅伝競走大会へ出場するほどの実力派長距離ランナー。

「健康第一で…」「だれでも気軽に立ち寄れる、明るくにぎやかな家庭に…」と語る二人は、笑顔がすてきなナイスカップル。いつまでもお幸せに!

すてきな仲間たち

74

「たっしゃで菜」

安全・安心・うまい
野菜づくりに挑戦



農業改良普及所の先生指導のもと、野菜づくりを学んでいる私たち。先生の適切なアドバイスに「なるほどな~」と感心する一方で、「先生は理論家、私たちは実践者!」などと、時々偉そうなことも言いながら、楽しく和気あいあいと活動しています。

有機肥料、無農薬をモットーに、大豆や落花生、キャベツなどを栽培。ほかに、サツマイモに似た根野菜「ヤーコン」、キャベツと青菜を交配させてできた新品種「山形みどりな」という珍しい野菜も育てています。収穫したものは、毎週金曜日の夕方に創遊館前で開かれる「サンに市」で販売していますので、ぜひお買い求めください。愛情いっぱい、とってもおいしいですよ。

(代表／佐藤秋恵 事務局／農林課 ☎67-2114)

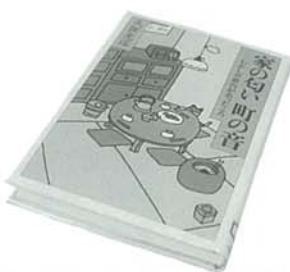
田立図書館利用案内
貸出期間
開館時間
休館日
貸出冊数

毎週月曜日、毎月末日
午前9時～午後7時
一人5冊まで

「立ち上がり／日本」
竹中平蔵、桜井よしこ著
自立した活力ある國創りのための体制と戦略はどうあるべきか。憲法改正、マスコミ、教育改革、IT戦略など、世紀の日本像を縦横無尽に語り合う。
21 群ようこ著

幼稚園は退園処分、小学校は遅刻常習。険悪な両親、コドモっぽい同級生を尻目にビートルズに熱をあげる、ちょっと二ヒルな少女の物語。

「コレリ大尉のマンドリン」
ルイ・ド・ベニエール著
第二次世界大戦時のギリシアの小島。ここにも戦禍の波は押し寄せ、イタリア軍、ドイツ軍の占領はじまる。戦争はそこに暮らす人々をどう変え、どんな生き方をしいるのか…。
久世光彦著
昔、どこの家にも独特の匂いがあり、町には生活の音があった。いつのころからかそんな匂いや音が消え、日本人の心情も変わってしまった。失われいく日本人の住まいや暮らし、心映えに、哀惜と思慕の情を寄せたエッセー。



今月のおすすめ
町立図書館新刊案内

各種大会成績

市民グラウンドゴルフ大会 (9/16 西部公民館周辺)

- ◆男子 ①小原 安夫(西町)
②鈴木 智(常盤)
③長岡 善司(リ)
- ◆女子 ①安藤 重子(リ)
②村山クニヨ(太郎一)
③大井 サツ(太郎三)
- ◆小学生 ①阿部 大樹(常盤)
②白田 浩臣(大谷五)
③阿部 友樹(常盤)

高齢者ゲートボール大会

(9/28 西部地区総合運動場)

- ①新宿
②四ノ沢
③和合、真中



ひとことトーク

卓球が大好き

全日本卓球選手権大会

ホープス（小学5・6年の部）第5位

「わあ、でっかい!!」 神戸市
市の広い体育館にびっくりし、
頭がはじめからボーッとなつて
しました。
県大会を勝ちぬいてきた二百
人のライバルたちも、みんな強
そうに見え不安だつたけれど、
先生から「最後まであきらめる
な」とはげまされ、勝ち進むこ
とができました。

ベスト4決定戦で逆転負けし
た時は、ちょっと涙がこぼれ
てきたけれど、山形県の選手た
ちが大きな声で応えんしてくれ
てうれしかったです。
それから、みんなあこがれて
いる福原愛ちゃんにも会えたり、
友だちもできて楽しい思い出に
なりました。

来年は、小学最後の大会にな
るので、ごはんをいっぱい食べ、
パワーをもつとつけたいと思
います。大きな夢に向かってがん
ばるぞ。

寝たきりを防ぐ
寝たきりになる原因をみると、
①脳血管疾患、②高齢によ
る衰弱、③骨折・転倒の順
になっていますが、これらの
疾患は、寝たきりの単なるき
つかけに過ぎません。住環境
などに問題があつたり、自分
の行動に自信が持てなくなる
ことで、行動範囲が狭くなり、
地域から家中、部屋の中へ
とだんだん閉じこもってしまう
ケースが大半を占めています。
引きこもりによる寝たきり
を防ぐには、床の段差を直し、
い、寝たきりになつてしま
う家の中を歩きやすくしたり、
寝起きしやすいベッドをレン
タルしたり、ポータブルトイ
レやシャワーチェア等の福祉

寝たきりになる原因をみると、
①脳血管疾患、②高齢によ
る衰弱、③骨折・転倒の順
になっていますが、これらの
疾患は、寝たきりの単なるき
つかけに過ぎません。住環境
などに問題があつたり、自分
の行動に自信が持てなくなる
ことで、行動範囲が狭くなり、
地域から家中、部屋の中へ
とだんだん閉じこもってしまう
ケースが大半を占めています。
引きこもりによる寝たきり
を防ぐには、床の段差を直し、
い、寝たきりになつてしま
う家の中を歩きやすくしたり、
寝起きしやすいベッドをレン
タルしたり、ポータブルトイ
レやシャワーチェア等の福祉

健康と福祉 (15)

あれこれ

在宅介護

用品を購入するなど、できる
だけ自分自身の力で行動でき
る環境を整えてあげることが
大切です。
これら住環境の整備は、介
護保険サービスの対象となつ
ています。くわしくは、健康
福祉課在宅介護支援センター
係(☎67-2116)へお気
軽にご相談ください。



自宅を改修し より快適に生活

安藤俊一さん(杉山)

介護保険を利用してベ
ッドと車いすをレンタル
しています。また、車い
すでの移動が楽にできる
よう玄関先を直し、ふ
ろ場とトイレには手すり
を設置。より快適な生活
ができるようになります
た。



■ 9月1日～30日届出



すこやかに

(出生届)

区名 出生児氏名 性別 保護者名
西町 安藤 佑哉 男 真一



やすらかに

(死亡届)

区名	死亡者氏名	世帯主
大谷五	大谷 つる子	武一
石須部	熊谷 純子	秀雄
前田沢	安孫子 ふさゑ	重尚
助ノ巻	佐竹 てる	義廣
松程	佐竹 きよゑ	喜榮
真中	鈴木 正美	長兵衛
送橋	清野 藤三郎	剛司
助ノ巻	鈴木 善次郎	隆義
大町	渡邊 忠雄	藤夫
四ノ沢	柴田 ミツエ	本人

●掲載を希望しない方は、お届けの際に
お申し出ください。

人口と世帯数

●平成13年9月30日現在

人口	9,378人(減 6人)
男	4,663人(-)
女	4,715人(減 6人)
世帯数	2,580戸(増 1戸) () 内前月比

ハイ! ルイズです

今月のワンポイント英会話

アイハドア ナイス タイム

I had a nice time.

私は楽しいひとときを過ごしました



Festival

On Sunday 23rd September, I went to Wine Festival with other ALTs working in Yamagata Prefecture. It was very sunny, the food was delicious, the wine was very good and we had a nice time.

In July, in my hometown Tewkesbury, we celebrate the end of the War of the Roses. In 1471, the White Rose of York and the Red Rose of Lancaster were fighting for the throne. Nowadays, people dress up in traditional medieval costume and re-enact the Battle of Tewkesbury, and about 2000 people come to see the display.

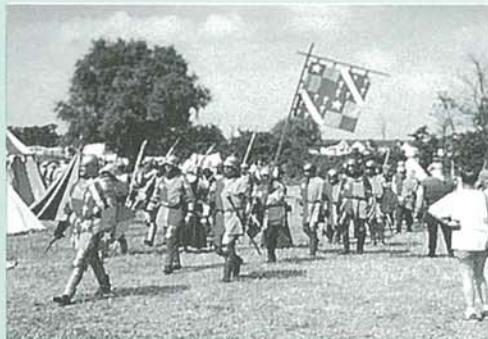
I have already been to many festivals since my arrival in Japan, and I had the opportunity to take part in the Sagae Festival, carrying a mikoshi—it was very heavy! I am looking forward to going to many festivals during my time here and experiencing much more of the Japanese culture.

まつり

9月23日日曜日、山形県で働いているほかの外国語指導助手たちといっしょに、ワインまつりに行ってきました。快晴の天気で、料理もワインもとってもおいしく、楽しいひとときを過ごしました。

私のふるさとテューケスペリーでは、ばら戦争の終結を祝うまつりが7月に行われます。1471年、白いばらの紋章のヨーク家と赤いばらの紋章ランカスター家が王位をめぐり激しく争っていました。今日は、人々が伝統的な中世の衣装に身をかため、そのテューケスペリーの戦いを再演しています。約2000人が見物にやってくるんですよ。

日本に来てから、もうすでにたくさんのおまつりを経験しています。寒河江まつりに参加する機会があり、みこしを担ぎました。とっても重かった! 朝日町にいる間、たくさんのおまつりに行きたいですね。そして、もっともっと日本の文化に触れてみたいと思っています。



◀ルイズ先生のふるさとテューケスペリーで毎年7月に行われるおまつり

ちよつと変わった ハチを見た

松程の阿部満雄さんに、ちよつと変わったハチがやつてきました。「何十年と生きてきたけれど、こんな針の長いハチは見たことがない」と阿部さん。さっそく、ハチにくわしい安藤竜一さん（大谷一）に尋ねて見たところ、「モンオナガバチ」と判明。長い針に見えるのは、木の中のキバチの幼虫に卵を産みつけるための産卵管だそうです。モンオナガバチは寄生バチで、集団で巣を形成するスズメバチなどとは異なります。たくさん存在しますが、単独で行動するために目立たず、人の目に留まるのも少ないとのこと。

自然豊かな朝日町ならではの発見ですね。



奨励賞 「拘束」

渡辺 紗子さん（能中）

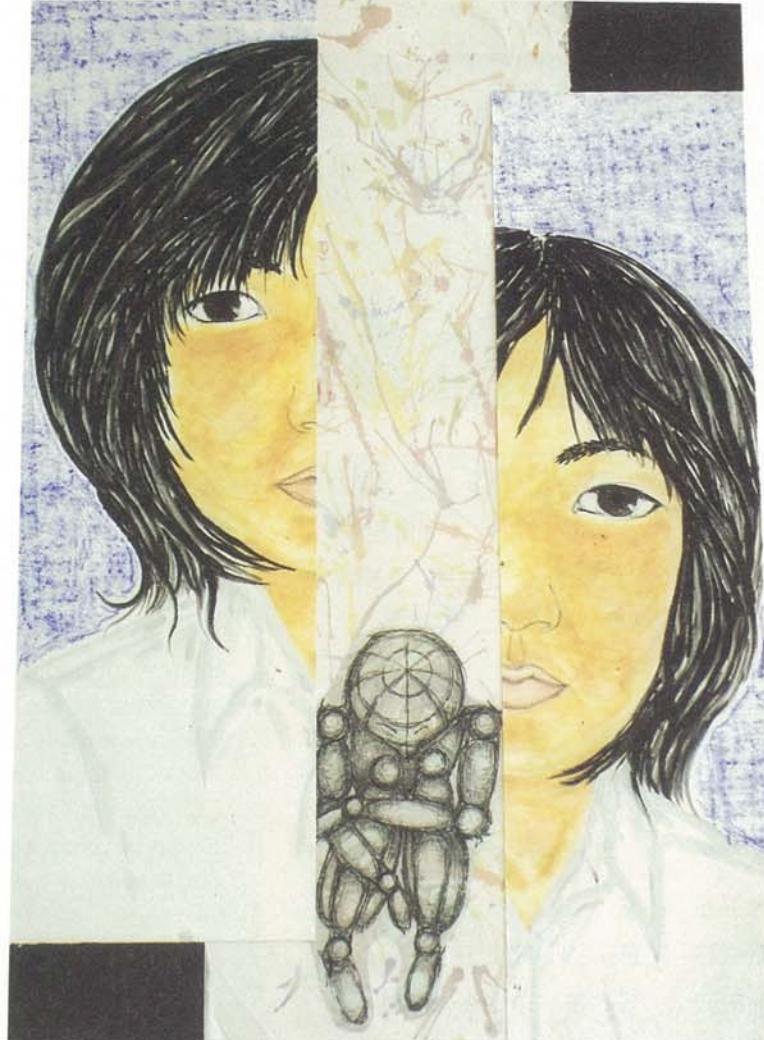
第四回山形県こども絵画展覧会 優秀賞受賞者

第十四回山形県こども絵画展覧会 優秀賞受賞者

第十四回山形県こども絵画展覧会 優秀賞受賞者

第十四回山形県こども絵画展覧会 優秀賞受賞者

第十四回山形県こども絵画展覧会 優秀賞受賞者



長い産卵管が特徴のモンオナガバチ

春 夏 秋 冬

編集後記

あり、それを考えるのにいつも苦労します。「分かりやすく、読む人の気持ちを引きつけるタイトル…」と悩んでは、結局平凡なタイトルに終わってしまう私。ユニークなタイトルを思いつく先生方がうらやましく、ぜひお力を貸していただきたいと思いました。
(F)

▼秋は運動会シーズン。私も力メラ片手にあちこち見学に行きました。「何がおもしろそうかな」とプログラムを開くと、どれも競技のタイトルがユニークで楽しい。競技自体も趣向をこらした独創的なものが多く感心します。

▼広報もそれにタイトルが



広報「あさひまち」は再生紙を使用しています。